

Prager

プラーガー Bio

ヴァッハウ西部の鋼鉄の切れ味と東部のパワフルさ、この両者を絶妙なバランスで併せ持ち、世界中がプラーガーの美しいスタイルに魅了されている。国内屈指の影響を持つ専門誌において最高峰5つ星評価を受け、WAからも「これほど偉大なグリュナーが未だかつてあったらどうか」「すぐに完売してしまうため試飲することすらできない」と評される。



ヴァッハウ地方は、冷涼な西のシュピッツ村と温暖な東のデュルンシュテイン村、そしてこの両者の中間に位置する中部のヴァイセンキルヒェン村の三つに大別される。東西に約20kmとモーゼル地方(約250km)に比べるとエリアの規模は小さくなるが、この狭いエリアに900を超える異なるリート(Ried=区

画の意で、フランスでいうクリュの概念)がモザイク状に広がっている。これは各畑の土壌や斜度、向きや標高といったスタイルを決めうる要因が一つひとつ異なっていることに由来するが、中でも大きな影響をもたらしているのは気温である。高山からの冷気を受ける西部からパンノニア平原の暖気をより強く受ける東部へと気温が変化していくのに対応してワインの性格もフローラルな繊細さからトロピカルな豊満さへと変化していくのが良くわかる。西部の繊細さと東部の豊満さ、この二つを見事なバランスで兼ね備えるのが中部ヴァイセンキルヒェン村であり、この地に700年の伝統を持つのがプラーガーである。

先代のフランチ・プラーガーはワイナリーを現在の地位まで引き上げた功労者であるだけでなく、ヴァッハウの生産者組合「ヴィネア・ヴァッハウ」の設立メンバーの一人としても尽力した。現在は、この偉大な人物を父に持つイルゼとその夫トニ・ボーデンシュテインが当主としてワイナリーの指揮を執っている。生物学・地形学研究者からワイン造りへと転身したトニは「From rock to wine」をモットーに、グリュナー・フェルトリーナーとリースリングから畑の個性を表現することに心血を注いでいる。



畑は合計18haを所有し、ヴァイセンキルヒェン村を中心に一部は東部デュルンシュテイン村にも広がる。ドナウ川を見下ろすように急斜面に並ぶ畑は、片麻岩を主体に石がちな土壌が多く、この地では珍しい石灰を含む大理石も一部見られる。ヴィネア・ヴァッハウ所属のワイナリーには厳格なルールが課され、そのため収穫は全て手摘みで行い、除草剤や農薬は使用しない。醸造では、全てのワインに対してほぼ同じアプローチをするため味わいの違いは純粋にテロワールの違いと言える。収穫後、除梗をせずにプレスしステンレスタンクで発酵を行う。その後、最低4週間澀と共に熟成させ、瓶詰め前に濾過。プラーガーでは木樽は一切使用しない。

緻密なミネラルと各リートの個性の違いを味わう、いわば「幽玄」のワインを造るプラーガーは、国内屈指の影響を持つワイン専門誌FalstaffとVinariaで同国の一流生産者であるヒルツベルガーやクノール、F.X.ピヒラーらと同じ最高峰5つ星評価を受けている。例えば西部のヒルツベルガーが鋼鉄の切れ味とすると東部のピヒラーはアルザス・グラン・クリュに通ずるパワフルさがあるが、プラーガーはこの両者を絶妙なバランスで併せ持っており、世界中が彼のワインの美しいスタイルに魅了されている。WAからは「ワールド・クラス・ワイン」「これほど偉大なグリュナーが未だかつてあったらどうか」「すぐに完売してしまうため試飲することすらできない」、WSでは「トニはオーストリアの中で最も優れた(天賦の才を持った)ワインメーカーのひとり」と大絶賛の嵐である。プラーガーはもはやヴァッハウではなく、全オーストリアを代表する生産者と言っても過言ではなく、見かけたら是非でも手に入れるべき希少価値の高い生産者である。

グリュナー・フェルトリーナー・ ヒンター・デル・ブルグ・フェーダーシュピール 2022 Gruner Veltliner Hinter der Burg Federspiel



限定 希望小売価格 ¥5,500

- 産地: Wachau
- 品種: グリュナー・フェルトリーナー100%
- 熟成: ステンレスタンクで澀と共に2-3カ月
- 評価: Falstaff93
- アルコール度数: 12.5%

ヴァイセンキルヒェン村の西部に位置する標高230m、南西向きの区画。1960年代と1980年代植樹のブドウが植わる、褐色土壌。柑橘果実に石のミネラルが混ざり合ったアロマは非常にクリアでスパシー。クリスピーで張りのある酸をフレッシュな果実が支え、塩味を伴う非常に爽やかなフィニッシュへとつながる。

リースリング シュタインリーゲル・フェーダーシュピール 2022 Riesling Steinriegel Federspiel



限定 希望小売価格 ¥5,500

- 産地: Wachau
- 品種: リースリング100%
- 熟成: ステンレスタンクで澀と共に2-3カ月
- 評価: Falstaff93
- アルコール度数: 12.5%

ヴァイセンキルヒェン村の南西に位置する標高218-349m、南西向きの区画。1949年代と1990年代植樹のブドウが植わる、石灰と大理石の土壌。非常に切れの良いクリアなアロマの中には完熟した白桃のニュアンスを感じる。口の中ではミディアムボディの口当たりで、フレッシュな酸としっかりとしたストラクチャーを持つだけでなく、奥行きと洗練性を兼ね備えている。

グリュナー・フェルトリーナー・ ヴァッハシュトゥーム・ボーデンシュタイン・スマラクト 2022 Gruner Veltliner Wachstum Bodenstein Smaragd



限定 希望小売価格 ¥10,600

- 産地: Wachau
- 品種: グリュナー・フェルトリーナー100%
- 熟成: ステンレスタンクで澀と共に3-4カ月
- 評価: Falstaff98
- アルコール度数: 13.5%

アハライトンの上部、シュトックルトワに近い区画。グナイス(片麻岩)主体の土壌。自身の名を冠す特別な畑で100以上の異なるクローンを持つグリュナーが植えられている。火打石やレモン、砕いた岩のミネラルが混ざる非常に奥深いアロマ。凝縮した力強い果実が広がり、わずかにクリーミーなテクスチャーがあるが極めてエレガントな仕上げ。張りのある塩味を伴った長い余韻は、熟成によるさらなる進化を期待させる。

グリュナー・フェルトリーナー・ アハライトン・シュトックルトワ・スマラクト 2022 Gruner Veltliner Achleiten Stockkultur Smaragd



限定 希望小売価格 ¥10,600

- 産地: Wachau
- 品種: グリュナー・フェルトリーナー100%
- 熟成: ステンレスタンクで澀と共に3-4カ月
- 評価: Falstaff99
- アルコール度数: 13.5%

ヴァイセンキルヒェン村の北東に位置するヴァッハウ屈指の銘醸畑。標高350m、南東向きの畑には1930年代植樹のブドウが植わっている。グナイス(片麻岩)主体の土壌。火打石のようなミネラル、南国果実を思わせる完熟果実にスモーキーなニュアンスのある複雑なアロマ。フルボディであるがあくまでエレガントで、アルコールのボリューム感と酸、そして塩味のバランスが完璧である。心地よい苦味を感じるフィニッシュには、繊細なミネラルが長く残る。グリュナー・フェルトリーナーの真骨頂と言える一本。

リースリング ヴァッハシュトゥーム・ボーデンシュタイン・スマラクト 2022 Riesling Wachstum Bodenstein Smaragd



限定 希望小売価格 ¥10,600

- 産地: Wachau
- 品種: リースリング100%
- 熟成: ステンレスタンクで澀と共に3-4カ月
- 評価: Falstaff99
- アルコール度数: 13%

所有畑の中で最も標高の高い区画(465m)。グナイス(片麻岩)主体の土壌。自身の名を冠す特別な畑で60以上の異なるクローンを持つリースリングが植えられている。火打石、フレッシュなレモンに砕いた岩のミネラルのアロマ。リッチで力強く、濃密な口当たりだが同時に非常に刺激的で強固なストラクチャーが感じられる。極めてエレガントなリースリングで、ジュシーでミネラル豊富な長い余韻につながる。熟成ポテンシャルは計り知れない。

リースリング クラウス・スマラクト 2022 Riesling Klaus Smaragd



限定 希望小売価格 ¥10,600

- 産地: Wachau
- 品種: リースリング100%
- 熟成: ステンレスタンクで澀と共に3-4カ月
- 評価: Falstaff98
- アルコール度数: 13%

アハライトンよりもさらに北東に位置する標高300m、南東向きの区画。1950年代植樹のブドウが植わる、グナイス(片麻岩)主体の土壌。リングやグリーンハーブ、火打石のニュアンスを持つアロマ。力強い凝縮感がありながらも焦点がはっきりと定まっており冷涼さを感じさせる。口に含むと濃密でジュシーで溢れるほどの塩味があり、上品な酸と非常にきめの細かいミネラルが余韻までしっかりと続く。長期熟成のポテンシャルを存分に秘めたヴァッハウ・リースリング至高の一本。

グリュナー・フェルトリーナー・ ツヴェリターラー・カマーグート・スマラクト 2022 Gruner Veltliner Zwerithaler Kammergut Smaragd



限定 希望小売価格 ¥15,000

- 産地: Wachau
- 品種: グリュナー・フェルトリーナー100%
- 熟成: ステンレスタンクで澀と共に3-4カ月
- 評価: Falstaff100
- アルコール度数: 13.5%

ヴァイセンキルヒェン村の北東に位置する標高270m、南向きの畑。ワイナリーが所有する中でも最も古い1907~1908年植樹のブドウが植わる。グナイス(片麻岩)主体に角閃岩が混じった土壌。熟した白桃、マンゴー、ライムの凝縮感のあるアロマにハーブやワイルドフラワーのヒント。繊細でフレッシュな酸、火打石を思わせるミネラルが美しく調和し、非常に長い余韻は力強くエネルギーに満ち溢れている。